

VOICE

観光を支える方々の声を寄稿、インタビューを基にお届けします

能登半島の復旧・復興に向け、全力を傾注

令和6(2024)年元日に発生した「能登半島地震」から2年、同年9月に発生した「奥能登豪雨」から1年半が経過しようとしています。

災害後の全国各地の皆さまからの温かいご支援とご厚情を賜りましたこと、心より御礼申し上げます。また、皆さまから寄せられた励ましとご協力は、今も被災地の大きな力となっております。

3月から団体旅行 応援キャンペーン

石川県文化観光スポーツ部次長兼観光戦略課長 土橋 順一氏



能登として発信していきま... 能登観光の本格的な受け入れ再開にはまだ時間を要する一方、再開した宿泊施設や観光施設が徐々に増え、観光客の受け入れが再開されています。

能登半島を周遊する団体旅行商品の造成を支援... 「能登」に行ってもいいというイメージを醸成し、観光客の誘致に努めます。

最後に申し上げますが、全国の旅行会社の皆さまには、ぜひとも本キャンペーンを活用して能登半島を周遊する旅行商品造成・販売に協力していただきたいと思います。

「能登」に行ってもいいというイメージを醸成し、観光客の誘致に努めます。

震災15年を振り返る

仲間とのつながりこそ宝

岩手県北自動車アンバサダー 八重樫 真氏



2026年の1月1日も私は三陸海岸古の海で新年を迎えた。今年の初日の出は例年より神々しく見え、たのしみを感じた。

入りの口から多くの職員の皆さんが走り出された。揺れは、手に負えないほどの強さだった。私は、この瞬間が明日を生きるための糧になると信じている。

震災15年を振り返る。仲間とのつながりこそ宝。震災15年を振り返る。仲間とのつながりこそ宝。

台湾修旅の「質」を問う

「日本」を再発見する学びの場へ

日勝生加賀屋国際温泉飯店 理事 徳光 重人氏



私は長年、台湾で日本旅館「加賀屋」の経営に携わり、同時に企業研修や修学旅行で訪れる多くの日本人に対し、台湾の歴史やビジネスをテーマに講演を行ってきた。

台湾は単なる「親日的な観光地」ではない。文化の息吹が伝わる。安全な観光地ではない。

「おもてなし」を、文化の息吹が伝わる。安全な観光地ではない。

「おもてなし」を、文化の息吹が伝わる。安全な観光地ではない。

「食品ロス削減」に向けた意識変革を

食べ残し持ち帰り、mottECO 普及活動への取り組み

日本ホテル協会 SDGs委員会委員 日本ホテル 顧問 エグゼクティブアドバイザー/SDGs担当 松田 秀明氏



食品ロス削減のための食べ残し持ち帰り「mottECO」を普及させる。環境省が提唱する。

食品ロス削減のための食べ残し持ち帰り「mottECO」を普及させる。

食品ロス削減のための食べ残し持ち帰り「mottECO」を普及させる。

食品ロス削減のための食べ残し持ち帰り「mottECO」を普及させる。

人口減少社会における観光の使命

「来訪者と住民が共に 守り育てる観光地」体現

南丹市美山観光まちづくり協会 事務局長 青田 真樹氏



日本の中山間地域では、人口減少と高齢化が深刻な問題となっており、京都府南丹市美山町もその一つで人口は約3,000人、高齢化率は50%を超えています。

「来訪者と住民が共に 守り育てる観光地」体現。観光の使命を果たす。

「来訪者と住民が共に 守り育てる観光地」体現。観光の使命を果たす。

「来訪者と住民が共に 守り育てる観光地」体現。観光の使命を果たす。

買い物物語が伝える地域の物語

文化や歴史を感じる「イミ消費」 小売業が地域経済のハブ機能担う

ジャパンショッピングツーリズム協会 代表理事・事務局長 新津 研一氏



訪日外国人旅行者が日本を訪れる際の「イミ消費」が地域経済の活性化に貢献している。買い物物語が伝える地域の物語。

文化や歴史を感じる「イミ消費」 小売業が地域経済のハブ機能担う。

文化や歴史を感じる「イミ消費」 小売業が地域経済のハブ機能担う。

文化や歴史を感じる「イミ消費」 小売業が地域経済のハブ機能担う。